

2026年8月4日
UDS株式会社

リニューアル企画、内装設計、プロジェクトマネジメントを手がけた 「ハマボールビルディング」がグランドオープン

UDS株式会社 (所在地: 東京都渋谷区 代表取締役社長: 中原典人 以下UDS) がリニューアルの企画、内装設計、プロジェクトマネジメントを手がけた横浜駅西口「ハマボールビルディング」が2026年7月28日(火)にグランドオープンしました。



■ハマボールについて

株式会社ミツウロコが横浜駅西口に開業した「ハマボール」は、1970年に大型ボウリング施設としてオープン以来、地域の仲間が集まるレクリエーション施設として、また2009年からは複合商業施設「HAMABOWL EAS」として横浜エリアの方々に長年親しまれてきました。

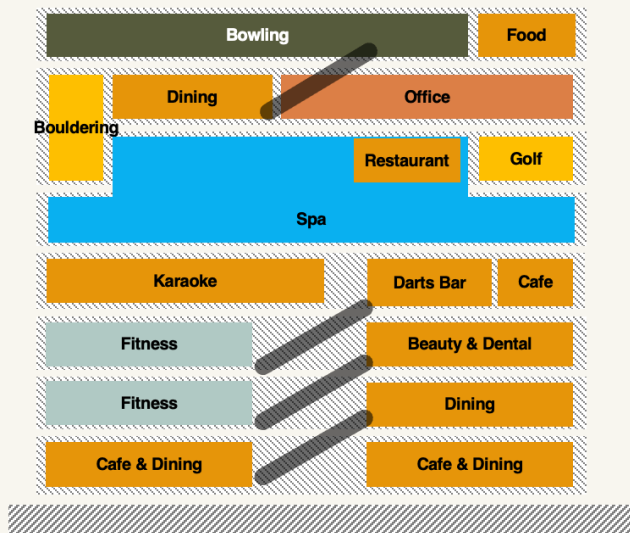
今回のリニューアルは、設備の老朽化と周辺環境の変化に対応するとともに、既存の建物を生かしながらハマボールの歴史や親しみを受け継ぎ、次の時代に向けた複合エンターテインメント施設として進化させるために計画されたものです。

UDSは、本プロジェクトに基本計画から参画し、以下を担当しました。

- ・リニューアル方針やフロアプラン検討
- ・8F ボウリング場「ハマボール」、5-6F リラクゼーション施設「横浜天然温泉 SPA EAS」および共用部の内装設計
- ・内装監理業務(設計指針書に基づくテナントデザインの調整・監理など)
- ・リニューアル全体のプロジェクトマネジメント

■リニューアルコンセプト

今回のリニューアルでは、家族や仲間と豊かな時間を過ごしてリフレッシュできるアットホームな場所という「ハマボール」の存在を大切にしながら、新しい時代にあわせて再構築する「Re-creation Home」をキーワードに計画を進めました。



- 8 **Bowling** 多世代で楽しむボウリングとフード
- 7 **Eat & Work** よく働き、よく食べる自由な滞在フロア
- 6 **Well Play** 心地よく運動する
- 5 **Refresh & Relax** サウナと温浴でリフレッシュ
- 4 **Amusement** 仲間と遊べるカラオケやダーツ
- 3 **Lifestyle Service** ビューティサロンやクリニック
- 2 **All Day Dining** 1日を通して楽しめるダイニング
- 1 **Riverside Dining** まちに開かれたダイニング

■空間設計のポイント

内装設計および監理においては、時間と記憶を蓄積した建物が生み出す風合いをベースにしながら、長く愛される場所となることを目指したデザインを行いました。

8F ボウリング場「ハマボール」

8レーンを増設し、全28レーンで最大168名の利用が可能となる新たな「ハマボール」は、飲食店を併設し、ボウリングと食事の両方を楽しめる新しいボウリング場として計画。家具選定のパートナーにD&DEPARTMENTを迎え、幅広い世代に長く愛される空間となるような内装設計を実施。

床にはボールを落としても跳ね返りにくい素材を採用、各レーンの座席にはスチールラックを取り入れて、足元に靴を収納できるスペースを確保しながら、レーン内で食事を楽しむ際の利用しやすさを追求。使い勝手の良さと、ボウリング場ならではの耐久性・メンテナンス性、そしてデザイン性を兼ね備えた、心地よい空間を目指しました。

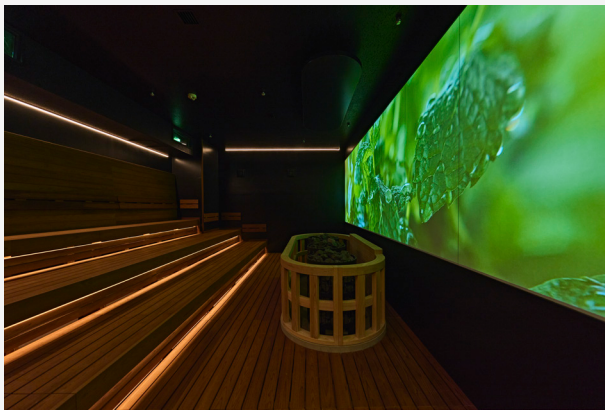


5-6F リラクゼーション施設「横浜天然温泉SPA EAS」

心身ともにあたたまり、ほっと我が家のリビングのようにひとりでも家族や仲間ともくつろいで過ごせる場所となるよう「YOKOHAMA BATH ROOM」をコンセプトにデザインを行いました。

2フロアに広がる約3,000㎡の館内は、家具やアート、表面に独特な削り加工を施したフローリングなど、随所に使用した木の質感で、心地よくゆったり過ごせるよう空間をデザイン。

男女共用スタイルのサウナには、視界いっぱいに広がるワイドスクリーンを導入。さらに、緑を眺めながらフレッシュな外気で「ととのう」ことができるクールレストエリアを計画しました。大きな窓から流れ込む風や光の中で過ごせるテラスラウンジ「VALO TERRACE」(ヴァロ テラス)も設けています。



共用部・内装監理

共用部は、手しごとの風合いを感じさせる「建具」と「明かり」などを通して、温かみが伝わる空間づくりを行いました。

内装監理においては、共用部と店舗部分が調和しながら、それぞれの店内の風景や賑わいを感じられる空間となるよう、各テナントの店舗ファサードのデザイン指針を策定・共有し、館全体の内装デザイン調整を行っています。

■施設概要

名称	ハマボールビルディング
所在地	横浜市西区北幸2丁目2-1
グランドオープン	2026年7月28日(火)
主体構造	S造
階数	地上8階
建設面積	5,215 ㎡
延床面積	27,000 ㎡
主要用途	店舗、駐車場、温浴施設、フィットネスクラブ、ボウリング場
施設構成	1F:カフェ、ダイニング 2F:フィットネス、ダイニング 3F:フィットネス、ビューティサロン、クリニック 4F:アミューズメント 5F:スパ 6F:スパ、アクティビティ、ダイニング 7F:レンタルオフィス、ダイニング 8F:ボウリング

建物所有者	株式会社ミツウロコグループホールディングス
運営者	株式会社ミツウロコ
外装設計	古谷デザイン株式会社
施工	外装 西松建設株式会社
	内装 1-7F 共用部、横浜天然温泉SPA EAS 株式会社乃村工藝社
	8F ハマボール 株式会社ベネフィットライン
撮影	5-6F 横浜天然温泉SPA EAS、6-7F 共用部 株式会社尾原深水写真事務所 尾原深水
	8F ハマボール、外観 有限会社 TANK 高山幸三
協力	ディアンドデパートメント株式会社(コンセプト検討、施設ロゴデザイン、8F家具)
企画、内装設計、内装監理、プロジェクトマネジメント	UDS 株式会社

UDSについて

「Urban Design System」の頭文字を社名に掲げるUDSは、「デザイン」と、事業性と社会性を実現するしくみ「システム」で、まちをより豊かで楽しい場所にすることを目指しています。

地域や場所の特性に合わせ、企画・設計/施工・運営を一貫して手がけることを強みとし、国内外でホテル、コワーキングスペース、シェアハウス、学生寮、飲食施設など、多様な施設を手がけています。

デザイン性・事業性・社会性を兼ね備えた持続可能な場づくりを通じて、地域の魅力を引き出し、さらに磨き上げながら、地域コミュニティに寄与していきます。

主な実績: キッザニア東京 / 下北線路街 / MUJI HOTEL (GINZA・BEIJING) / ホテル アンテルーム(京都・那覇) など

<https://uds-net.co.jp>

<https://www.uds-hotels.com>

https://www.instagram.com/uds_official

お問い合わせ

UDS株式会社 広報担当 pr@uds-net.co.jp